

第6回 奈良公園地区整備検討委員会 議事要旨

日時 : 平成25年11月8日(金) 午後1時30分～3時50分
場所 : 奈良文化会館 2階 集会室A・B
出席者 : 委員長 増井 正哉
委員 井原 縁、北口 照美、佐野 純子、西口 実、坂井 賢次
山本 浩扶臣、遊津 隆義
事務局 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室
関係部局 《奈良県》道路環境課、風致景観課、奈良土木事務所、
奈良公園管理事務所、文化財保存課、管財課
《関係機関》奈良市景観課、奈良市文化財課、奈良市観光振興課

議題 ①若草山モノレールについて
②吉城園周辺整備について

議事要旨

○若草山モノレールについて

『活性化の手法として有用であるが、慎重な検討が必要』

- ・ モノレールを用いた眺望スポットの活用については、観光オプションとして有意義であるが、文化遺産としての価値をどのように保存して整備していくのか、拙速にならないように、いろんな方と公開で議論する場を作ってもよいのではないかと。
- ・ 景観、環境の面では調査を進めているが、文化的な価値、世界遺産の価値をどのように担保していくのか、関係機関とじっくり協議して、報告していただきたい。
- ・ 一時的なものではなく、長期的に使えるものとしていくことが大切。整備するのであれば将来の観光客の動向や維持管理も含めて検討し、本当に良いものにしていただきたい。
- ・ 景観、環境、名勝、世界遺産の価値の担保など課題をクリアしたうえで必要な手続きを踏んでいろんな方の意見を聞きながら進めていただきたい。
- ・ 若草山が持っている、文化的・歴史的価値を考えた際に、そもそも若草山に必要かという議論をする場をもってもよいのでは。
- ・ 「慎重に進めていけばよい」という意見と、「本当に必要なのか疑問である」という意見が示された。

○吉城園周辺整備について

『ぜひ前向きに進めていただきたい』

- ・ 保存すべきもの、利活用するものをよく検討して、奈良ならではの良いものにしていただきたい。
- ・ 施設を盛り込みすぎるのではなく、奈良公園全体の中で高畑町や他の場所とのすみ分けが必要。
- ・ しっかりとしたコンセプトをもって、民間のアイデアを活用して進めていただきたい。
- ・ きんでんの敷地が残るのであれば、きんでんの敷地、施設も含めて共同で利用できないか検討してみてもどうか。